

# Mission Values 5 self-tests

～ 伊藤忠グループ企業理念 & 企業行動基準 ～

伊藤忠グループは  
私たち一人ひとりが  
つくっている

伊藤忠グループは、私たち一人ひとりの毎日の行動によってつくられています。

この冊子は、伊藤忠グループの企業理念と企業行動基準をわかりやすく説明し、私たちが日々実践していくためにつくられました。

伊藤忠グループ企業理念は、「ITOCHU Mission(使命)」と「ITOCHU Values(価値観)」から成り立っています。

使命とは、「何のために存在しているのか」「何を目指しているのか」という存在理由のことです。私たち一人ひとりと同じように、企業にも「この企業は何のために存在しているのか」「どんな役割を担う企業なのか」といった使命があります。私たちは、「ITOCHU Mission(使命)」を果たすために、日々働いているのです。

価値観とは、使命を果たすために今まで大切にしてきた、また今後も大切にしていかなければならないものです。

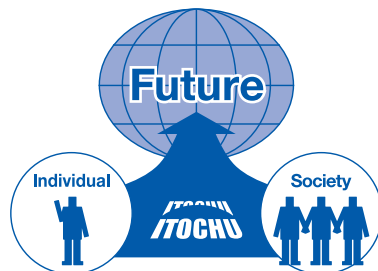
これらは、伊藤忠グループの原動力です。企業理念に基づいて仕事に取り組むことで、私たちは、より良い組織となり、収益を上げ、周囲を豊かにしていくことができます。

# 伊藤忠グループの企業理念

—— ITOCHU Mission ——

## Committed to the Global Good

豊 か さ を 担 う 責 任



伊藤忠グループは、  
個人と社会を大切にし、  
未来に向かって豊かさを担う  
責任を果たしていきます。

—— ITOCHU Values ——



先見性 **Visionary**



誠実 **Integrity**



多様性 **Diversity**



情熱 **Passion**

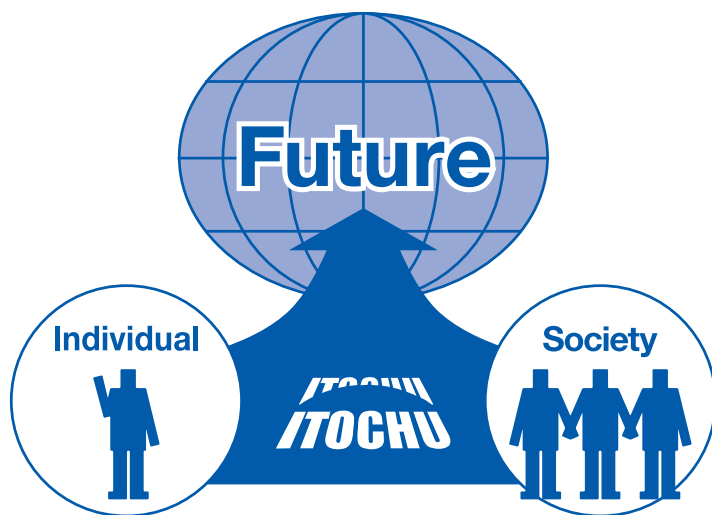


挑戦 **Challenge**

## ITOCHU Mission

# Committed to the Global Good

豊 か さ を 担 う 責 任



伊藤忠グループは、

個人と社会を大切にし、

未来に向かって豊かさを担う

責任を果たしていきます。

「豊かさを担う責任」の豊かさとは、物質面だけでなく、精神的にも満足している幸福感を意味しています。世界各地で多様な業務を展開する伊藤忠グループは、Individual（個人）の豊かさ、Society（社会）の豊かさを担っています。

Individual（個人）とは、顧客、株主、サプライヤー、社員などすべてのステークホルダー、一人ひとりをさし、Society（社会）とは、世界の国々、地域社会を意味しています。

そしてFuture（未来）とは、伊藤忠グループが今日の豊かさだけでなく、未来に向かって豊かさを担う責任も果たしていくことを、ここに宣言しています。

## ITOCHU Values



先見性

**Visionary**



誠実

**Integrity**



多様性

**Diversity**



情熱

**Passion**



挑戦

**Challenge**

「先見性(Visionary)」「誠実(Integrity)」「多様性(Diversity)」「情熱(Passion)」「挑戦(Challenge)」  
からなる「ITOCHU Values(価値観)」は、創業以来150年以上にわたり、基本的な価値観として伊藤忠の  
中で受け継がれてきました。これらは一つとして欠くことができないものであり、互いに関連し合っている、  
伊藤忠グループが使命を果たすための大切なものです。

# 伊藤忠グループ企業行動基準

「伊藤忠グループ企業行動基準」は企業理念に基づく私たち一人ひとりの行動基準であり、「5 self-tests (5つの質問)」から成り立っています。

## ———— 5 self-tests ————



先見性 **Visionary**

私は、より良い未来を創るために、  
周囲の意欲を高めて一緒に前進しているか？



誠実 **Integrity**

私は、その仕事に自分がかかわっていると胸を張って言えるか？



多様性 **Diversity**

私は、最高の成果を生み出すために、  
様々な人の多様な視点や能力を活かしているか？



情熱 **Passion**

私は、責任感をもって、熱い思いで取り組んでいるか？



挑戦 **Challenge**

私は、積極的に新しいことに取り組んだり、  
新しい発想で解決を試みているか？

これらの質問は、「ITOCHU Values (価値観)」から導き出されており、私たちが毎日の行動を確認できるようにつくられています。「ITOCHU Values (価値観)」に基づいて行動することが、「Committed to the Global Good (豊かさを担う責任)」という使命を果たし、企業が発展することにつながります。

**Visionary**

Integrity

Diversity

Passion

Challenge



先見性

**Visionary**

あるべき将来像を描き、そのビジョンと道筋を明確に示して  
周囲の意欲を引き出し成功に導くこと

## 私は、より良い未来を創るために、 周囲の意欲を高めて一緒に前進しているか？

今、自分は時代の変化をとらえ、将来像を明確に描けているか。今の仕事は「より良い未来」を創ることにつながっているか。

実現したい成果を描き、具体的な行動計画を立て、その達成によりどれだけ良い変化があるのかを、顧客や仲間などに伝えているか。そして「周囲の意欲」を高め、「一緒に」前進しているか。それらを確認するための問いかけです。

伊藤忠グループは創業以来、時代の変化を先取りし、人々の将来を想像しながら事業領域を拡大し、危機を乗り越え成長・発展してきました。「先見性 (Visionary)」とは、将来への継続した発展のための道筋を示すことであり、新しいアイデアを提案し、具体的な行動を示すことです。また同時に、立場にかかわらず私たち誰もが、日常業務の小さな改善提案においてもビジョンを明確にし、周囲を動かすことで「先見性 (Visionary)」を実践していきます。

### ■時代の変化を先取りする

社会で起きている様々な情報に意識を向け、時代の変化を先取りし、自ら変化をつくり出す力。これからの未来がどう変化するのかを想像して、その未来に向けて仕事をする力。それは、伊藤忠グループの事業発展のために、私たち誰にとっても大切なものです。人々のライフスタイルやニーズは今後どう変化するのか、これからの変化に対応できる製品・サービスとは何か。今ある小さな声や変化を見逃さず、時代の先を読んで行動していきます。

### ■リスクを予測し、対策を講じる

これから起きる可能性のあるリスクを予測して、負の要素を最小化する。困難を素早く察知し、あらゆる対策を講じる。ときには方向転換するなど、迅速かつ的確に決断する。明確な指針を示しながら先手を打つ行動がリスクマネジメントです。

## ■ 持続可能な社会づくりに貢献する

私たちの事業の発展は、それ自体が持続可能な社会づくりへの貢献でもあります。今の事業が、今後も長期に継続され、社会の人々に必要とされるものであるために、ステークホルダーとの対話を大切に、地域社会との調和を図ります。製品・サービスの有用性や安全性を確保し、品質を高めることと同時に、いかに需要があってもそれが社会に有害な場合は取引をしないことも、その一環です。

## ■ より良い地球環境づくりに積極的に取り組む

私たちは、環境保全に配慮し、環境汚染の未然防止など環境問題に積極的に取り組んでいます。さらに日々の事業の再評価と改革を繰り返し、新しい技術や知恵で、改良を続け、環境保全型の商品やサービスの開発に地球環境の視点から積極的に取り組んでいます。

Visionary

**Integrity**

Diversity

Passion

Challenge



誠実

**Integrity**

明言された約束を守り、裏表のない行動をし、  
どこでも誰とでも常に高い倫理観をもって接すること

## 私は、その仕事に自分がかかわっていると胸を張って言えるか？

「その仕事」とは、自分が行っている仕事のことです。商談、会計処理、精算、コピー、ファイリング……  
どんな仕事でも、自分がしたことだと堂々と胸を張って言われるかどうか、自らに問いかける質問です。

「Integrity（インテグリティ）」の語源は、ラテン語で「一つ」です。「商売人はいかなることがあっても  
嘘を言わぬこと」という伊藤忠兵衛の言葉そのものであり、「一貫して」「嘘をつかない」という  
伊藤忠グループが大切にしている価値観です。

伊藤忠グループの信頼は、私たち一人ひとりの言動の積み重ねからつくられます。誰も見ていなく  
ても、たとえルールが存在しなくても、何が正しいのかを考え行動する。今、私たちに求められているのは、  
法令を守っているか否かにとどまらない、高い倫理観です。



### ■法令を遵守し、高い倫理観をもって行動する

法令や国際ルールなど、自分たちの行動に関連するあらゆるルールを学び遵守することは、ビジネス活動をする上での大前提です。先例や業界慣行への過信や安住を避け、ルールの趣旨や目的などにも照らし合わせ、「何が正しいか」「何を求められているか」を考えて行動することが大切です。明文化されたルールがない場合も、また、会社生活だけでなく日常生活においても、高い倫理観をもって行動することが求められています。それが、会社、組織だけでなく、自分自身そして家族をも守ることとなり、さらに周囲からの信頼にもつながっていきます。

### ■公正に取引する

公正かつ自由な競争の確保は、市場経済の基本ルールです。私たちは、このルールにのっとり世界各地でビジネス活動を行っています。自分たちの利益確保にとらわれて、不正な手段により競争を妨げたり、公務員などとの不適切な関係を構築するような行動をとることは一切しません。また、反社会的勢力および団体とは、断固として対決します。



## ■透明性を高める

私たちは、法令・諸規制に基づく開示はもとより、ステークホルダーなどに対し、企業情報を適時適切に提供・開示し、説明責任を果たすことが大切だと考えています。それが、企業の透明性を高めることにつながります。商品やサービスの提供などの企業活動を通じて社会に大きな影響を与える立場であることを自覚し、正確かつ公正に対応します。

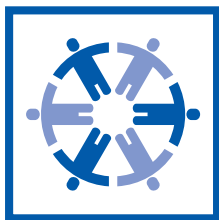
Visionary

Integrity

**Diversity**

Passion

Challenge



多様性

**Diversity**

性別、年齢、国籍、勤務経験などの違いを受け入れ、尊重し、  
その多様性を活用してより良い成果を生み出すこと

## 私は、最高の成果を生み出すために、 様々な人の多様な視点や能力を活かしているか？

「多様性(Diversity)」の最大のポイントは、より良い成果を導き出すこと。同じ立場の人たち、同じ環境で育ち、同じ考え方をする人たちだけが集まって仕事をするのではなく、多様な視点からの提案が論議されることで、より良い成果を生み出していくことができるのです。

また、違いのある人たちを受け入れ、耳を傾けることは、多様化する顧客の様々なニーズに対応することにもつながります。

私たち一人ひとりの毎日の仕事においても、他の人の意見を聞き入れ、活用し、選択肢に加えることが大切です。「多様性(Diversity)」の実現は、私たちの内側から始まります。



### ■人権と個性を尊重する

私たちは、一人ひとりの人権と個性を大切にしています。性別、人種、宗教、立場などにかかわらず、相手に敬意を示し、耳を傾けています。相手の嫌がることを話題にしたり、差別、ハラスメントをおこないません。また労働基本権を尊重し、強制労働・児童労働を排除します。

### ■多様な視点で考え、受け入れ、成果をつくる

「多様性(Diversity)」は、私たちの毎日の意識ある行動によって実現します。特別な場合にのみ取り入れるのではなく、日常の業務の中で、様々な人の意見を求め、考え、受け入れることを繰り返すことから始まります。性別のみならず、年齢、働き方など、自分と違う立場の人の考えを、意識的かつ戦略的に活用し、成果を生み出します。

## ■自由闊達な職場環境をつくる

誰もが自由闊達に、やりがいをもって業務に取り組むことができる職場だからこそ「多様性(Diversity)」が実現します。私たちは、多様な人材が個々の経験、能力、その時々働き方に応じて生き活きと仕事ができるよう、育成やキャリア開発の機会をつくっていきます。



Visionary

Integrity

Diversity

**Passion**

Challenge



情 熱

**Passion**

取り組んでいることに集中してエネルギーを注ぎ、  
成功するまで強い意志をもち続けること

## 私は、責任感をもって、熱い思いで取り組んでいるか？

良い成果は、強い情熱によって実現されると言っても過言ではないでしょう。どんな困難な状況があろうとも、自分の仕事として真剣に打ち込み、あらゆる知恵を活用して最後までやり抜く。周囲の人と熱くかわり、共に力を合わせて前進する。「情熱(Passion)」は私たちがすでにもっている熱い思いのことです。

自分の仕事であるというオーナーシップをもち、自らが率先して主体的な姿勢で取り組めば様々なアイデアが浮かんできます。「情熱(Passion)」はプラス思考を導き、どんな課題も乗り越えようとするモチベーションを高めます。建設的で周囲の人たちの心も動かす「情熱(Passion)」は、仕事の規模や立場にかかわらず、伊藤忠グループを動かしている私たちの原動力です。



### ■取り組んでいる仕事を最後までやり抜く

どんなに困難な状況でも自分の取り組んでいる仕事にすべての力を注いで集中し、最後までやり抜くことは私たちが大切にしている姿勢です。自分の仕事を愛する、その仕事のプロになる。すべての仕事をオーナーシップをもって、正面から取り組み、必ず最後までやり抜く情熱。その姿勢が、周囲からの信頼をつくれます。

### ■周囲の人へ、情熱を注ぐ

同じ使命を果たすために歩んでいる仲間だからこそ、真剣にかかわり合いながら、互いに成長していきます。周囲の人に関心をもち熱い思いを分かちあうことで、チームとして一体となり、夢と感動を共有することができます。

---

## ■成果を出す

私たちは、まず自分たちの仕事でしっかりと結果を出し、企業として成長していかなければなりません。一人ひとりが、自分の仕事の収益に意識を向け、ビジネスとしてプラスを生み出すことに最後まで意欲を燃やし、前進していきます。



Visionary

Integrity

Diversity

Passion

**Challenge**



挑 戦

**Challenge**

いかに困難であっても強い意図をもって新しいことに果敢に挑み、  
創意工夫をして未来を切り拓くこと

## 私は、積極的に新しいことに取り組んだり、 新しい発想で解決を試みているか？

新しいことに取り組むとき、必ずしもすべてが簡単な道のりとは限りません。課題が困難であっても、成功させるという明確な意図をもって未来を切り拓く姿勢が大切です。今までの固定概念に縛られず、自らを高め、新しい考え方を取り入れ、前進していくことが「挑戦 (Challenge)」です。自分の仕事の仕方や発想が、もし以前からの慣習や常識だけで続いているとしたら、意識して選択肢を増やしてみる。何を変革させていったら良いかを考え、挑む姿勢と行動から、新しい手法やアイデアが生まれます。新規の事業でも、解決の難しい問題でも、日常の業務改善でも、あるいは私たち自身の知識・技術・資質の向上に対しても、私たち一人ひとりが日々「挑戦 (Challenge)」することが、伊藤忠グループを動かしていきます。

### ■現場に行く、人と会う

「挑戦(Challenge)」の始まりは、自分の新しい体験、刺激です。これまでにない発想、方法、知恵を出していくために、とにかく現場に行き、人と会い、本物の刺激を受ける。行動することで、新しいアイデア、工夫を生み出し続けることができるのです。

### ■「できる」から考える

どんな課題でも、まずは「できる」という視点から可能性を探ります。何を工夫したらできるのか、どんな方法でならできるのかを考える。自分の固定概念を破り、いつも新鮮な発想ですべての業務に取り組んでいきます。

---

## ■改善・改良を続ける

「昨日よりも今日、今日よりも明日」をよくするために、周囲からの提案に耳を傾け、試し、自らの仕事の内容や手法を客観的に見直し、毎日少しずつでも改善・改良を続けていきます。

## ■自分自身を高める

現状に甘んじることなく、高い目標を設定することが大切です。その目標に向かって、より多くを学び、自らを律し、発想を広げていくことで、自分も組織も成長していきます。

# この冊子の使い方

普段よりこの冊子を手元に置き、日々のビジネス活動にご活用ください。

「ITOCHU Mission(使命)」と「ITOCHU Values(価値観)」からなる、伊藤忠グループの企業理念を実践するために、日々「5 self-tests」を自らに問いかけてみましょう。

また個人としてだけでなく、ときに部署を一つのチームとして「私は」を「私たちは」に変えて問いかけ、「ITOCHU Mission(使命)」と「ITOCHU Values(価値観)」をチームとしてご活用いただくこともできます。

今後さまざまな局面で判断に迷った時には、どうぞこの冊子を手にとってみてください。  
きっと伊藤忠グループの原点に立ち返ることができるでしょう。

私たち一人ひとりが続けて実践していくことが、何より大切なことなのです。



伊藤忠商事株式会社

<http://www.itochu.co.jp>